

文芸

俳句

窓越しの寒声を聴く夕べかな
伊藤 敬子

急ぐ心動ぜぬ体師走かな
今関満喜子

毛糸玉ころころころと日向ぼこ
魚地 照子

子供らのおしくらまんじゅう冬に入る
加瀬 俊昭

七度目の干支と諾う初鏡
川島 通則

マスクしてどこの誰かと診療所
向後 寛

児がくれし似顔絵胸に聖夜かな
越川せつ子

競売りの濁声ひびく霜の朝
小松 藤男

大つごもり若沖の鶏歩き出す
佐瀬 輝夫

読初の絵本二人の子を膝に
椎名万里子

天も地も平等なりし初明り
鈴木とし子

穏やかと幸願いつつ初日記
土屋美枝子

背の丈へ年神様の札祀る

土屋 義昭

冬の夜半誰か車を走らせて

戸村 静華

寒き日や日溜り追ふて席替へる

内藤 くに

化粧落ち笑いと涙の初映画

西崎さち子

約束の刻過ぎてをり銀杏ちる

早川 勇

温床やいちこの里の夜を点す

藤田 雅夫

給食もカレーだったと言ふ孫が

味が違ふとまたも頬張る

庭先に深まる冬を知らせたる

柚子の実一つ枝に残りて

庭にうつすら霜の降りいつ

布団より抜けい出がたき早朝の

庭にうつつら霜の降りいつ

浅野 榮子

桜草のこぼれ種より芽ばえるし

小さき苗を箸に植ゑゆく

芹川 初子

鷺一羽外宮の杜より飛びて来て

池の辺にふわり降りたり

水須 俊

冬晴れの野に沈みゆく太陽の

明日は無きがに朱色に燃ゆ

西山満里子

持ち行くを頼みとせしに今日は来ず

郵便受けに封書がさがる

青木 秀子

庭隅の柚は小粒に鈴生りに

今宵の湯船に十個浮かばす

鈴木まさ子

朝風に椎の若葉はさゆれるる

軽音楽をかなでるるがに

斉藤つね子

短歌

膝の猫ふと立ちあがりはなれゆき
ぬくもりのこし冬のひとつき

越川 義則

北風に木の葉ひらひら吹かれて

親木はなれぬ親木はなさぬ

高梨 キヨ

これと言ふ用はないがと離り住む

息子が夕べ電話くれたり

子や孫が集まりくれてささやかに

金婚式を祝いくれたり

田崎 尚美

加瀬 弘子

作品展

◎町民会館ミニギャラリー

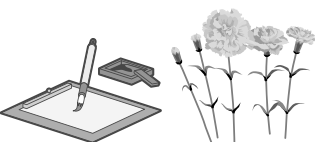
- 2月 木目込みクラブ
- 3月 光書道会

◎文化会館ロビー展

- 2月 陶芸クラブ
- 3月 絵手紙ひかりの詩

◎銚子商工信用組合展

- 2月 アート押し花クラブ
- 3月 展示なし



消費生活 なび NO.82

クーリング・オフってなに？

クーリング・オフとは、消費者が訪問販売や電話勧誘販売など、不意に持ちかけられた取引で契約してしまったり、マルチ商法など複雑でリスクの高い取引で契約してしまった場合に、一定期間であれば、無条件で一方的に契約を解除することができる制度です。ただし、通信販売と店舗販売にはクーリング・オフ制度は適用されません。クーリング・オフの通知は、書面で行います。ご不明な点は、お早めに消費生活相談室へご相談ください。

問消費生活相談室 ☎84-1233

※お掛け間違いの無いようお願いします。

